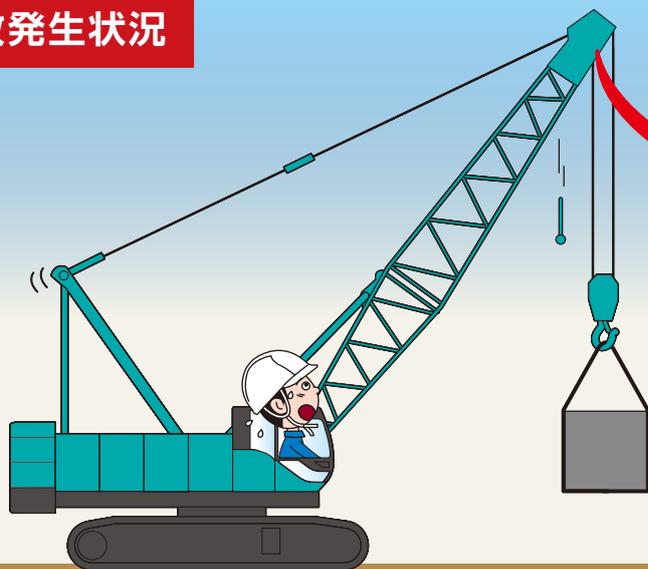


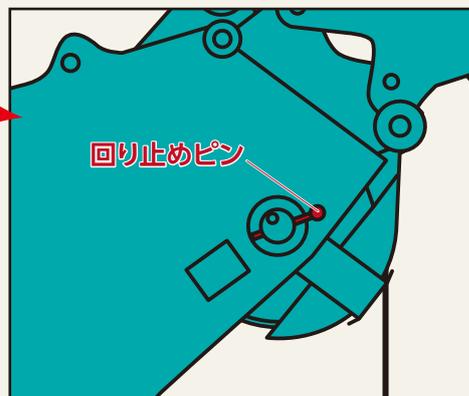
事故事例

シーブベアリング給脂不足により回り止めピン折損し落下

事故発生状況



原因

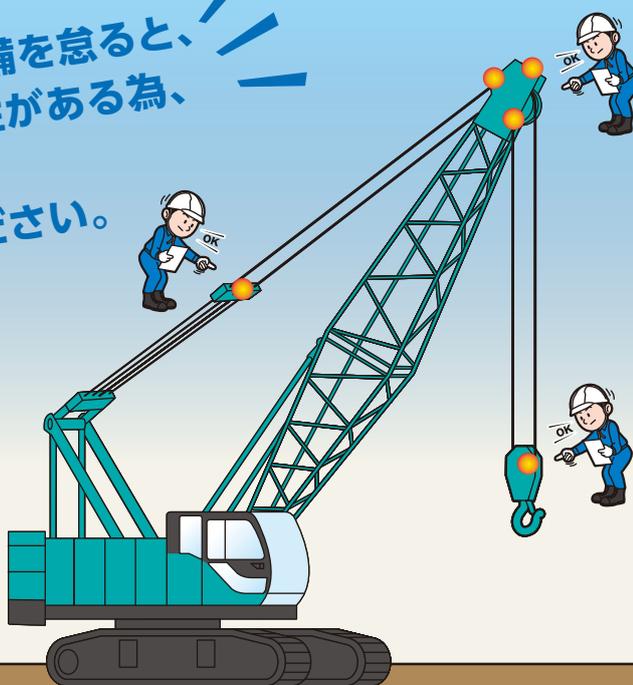
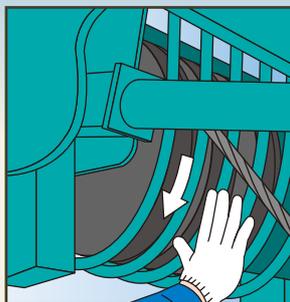


作業中、ブームポイントシーブのシャフトの回り止めピンが落下。点検を行うとブームポイントシーブがスムーズに回転せず、シーブとシャフトが同回りした。

シーブベアリングの給脂不足によりベアリングが固着し、荷重がかかった状態でシーブが回転した際に、シャフトも同時に回転し回り止めピンが折損した。

対策

アタッチメントの可動部への整備を怠ると、部品落下事故が発生する可能性がある為、ブームを引き起こす前に必ず点検及び給脂を行ってください。



- 各部の給油脂箇所および給脂時期は、取扱説明書『点検, 整備』をご参照ください。
- 給脂時期は機械付属のアワメータまたは期間のどちらか早い方で実施ください。